

新しい仲間が増えました



中村 翔さん

田中 亘さん

久保陽紀さん

三月になり、支援学校を卒業した新規利用者さんの通所が始まりました。今年度は、紀北支援学校から3名の方がカノンの仲間になり、人数が増えて益々にぎやかになりました。分らないことがあると、先輩方は優しく教えてあげています。これからも皆さんで助け合って、楽しくお仕事を頑張ってください。

カノン 通信

No. 25号

令和4年3月号

年間目標

『体調を整えて仕事に取り組みましょう』
月間スローガン
『ラジオ体操をしっかりとしましょう』

3月になり、春を身近に感じられる季節になりました。天気の良い日には汗ばむくらいの陽気になり、気持ちも明るくなりますね。しっかりと体を動かして元気に過ごしましょう！！



～昼休憩～

段々と暖かくなり、天気のいい日には皆さん外に出て、ランニングやウォーキング、縄跳びをして体を動かしています。これから気候も良くなってきますので、運動不足解消のためにも皆さん外に出てきてくださいね！！



3月の誕生日会

新規職員紹介



3月10日より勤務させていただきます。趣味はドライブや寺院巡りをするので、時々県内の綺麗な景色を見ながらドライブを楽しんでいます。早く皆さんの顔・名前を覚えてよりよい支援ができるように尽力していきます。どうぞよろしくお願いいたします。



3月は、左から中屋さん・桜井さん・勝也さんの3人の方でした。みんなの前に出てお祝いされるのは、ちよっぴり恥ずかしさもありますが、うれしいものです。



～今月の職員研修～

虐待防止・権利擁護研修（オンライン）
近畿地区知的障害関係施設職員研修会（オンライン）

今月の給食メニュー



ソースカツ丼
大根煮
春雨の中華サラダ
わかめスープ
漬物



ご飯
ハムステーキ
ツ野菜添え
南瓜のそぼろ煮
じゃこ豆
デザート

研修名：虐待防止・権利擁護研修（オンライン）

日時：令和4年3月22日(火) 13:30～17:30

研修受講者：宮西 英樹

障害者虐待防止法は平成24年4月に施行されました。

養護者による虐待は令和元年度の虐待判断件数は訂正30年度から増加しています。(1612件→1655件)

障害者福祉施設従事者等職員による虐待の相談・通報件数は平成30年度から増加(2605件→2761件)

令和元年度の虐待判断件数は平成30年度から8%減少(592件→547件)

・障害者虐待の5つの類型

① 身体的虐待

平手打ちする、殴る、蹴る、つねる、無理やり食べ物を口に入れる、身体拘束等

② 性的虐待

性交、性器へのキス、性的行為の強要、裸にする、裸の写真を撮る、わいせつな言葉や会話等

③ 心理的虐待

馬鹿などの侮辱する言葉、怒鳴る、罵る、子ども扱い、意図的な無視、罰として「食事を抜く」と脅す等

④ 放棄・放置

食事・排泄・洗濯・入浴等の身の世話をしない、必要な医療・福祉サービスを受けさせないこと等により健康状態を悪化させる等

⑤ 経済的虐待

年金や賃金を渡さない、本人の同意なしに財産や預貯金を処分・運用する、お金を渡さない・使わせない等

上記に記した虐待に当たる行為を常時意識しながら支援に携わっていきたいと思います。

研修名：近畿地区知的障害関係施設職員研修会（オンライン）

日時：令和4年3月25日(金) 10:00～15:10

研修受講者：上田 玲歌

対人援助の基本は「他者理解」と「自己理解」。

他者を理解しようとするには、その人の生きている世界やその人の見える世界を知ることから始まります。そのためには、本人の喜び・悩み・苦しみを感じ取る「感性」と本人のこれまでの暮らし・これからの暮らしを「想像する力」が求められます。一方で、他者を理解することは難しく、本当の意味では「知ることはできない」（不可知性）ジレンマを抱えることにもなります。支援者は、利用者から学び自分自身をより深く知ることによって新たな自分の発見と成長につながっていく。

今回の研修を受けて、相手の立場や考えに寄り添うことを大切に支援していきたいと思いました。

～春の健康診断～



14日に健康診断がありました。
春の健康診断は秋の健康診断よりも受診項目が少なく、苦手な採血が無いので、皆さん安心した表情で受診されていました。
「背が伸びた！」や「痩せたよ！」など、色々な声が聞かれました。



カノン 通信

No. 26号

令和4年4月号

年間目標

『人に優しくしましょう』

月間スローガン

『しっかり掃除をしましょう』

新年度が始まりました。心機一転新しい年間目標と月間スローガンを掲げ、毎日朝礼で唱和しています。誰にでも優しく親切に接することができるように心掛けていきたいですね。



～今月の職員研修～

コミュニケーション向上研修

今月の給食メニュー



ご飯
ミックスフライ
野菜添え
千切り大根煮
もやし酢
味噌汁



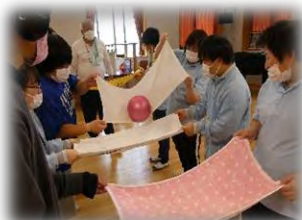
ご飯
和風焼うどん
おから煮
梅肉和え
デザート
吸物

皆勤賞



前年度の皆勤賞は、垣内亮吾さん、山裾拓土さん、木村翔月さんの3名でした。カノンに通所し始めてから1日も休まずカノンに元気通ってくれました!!!
おめでとございます!!!

運動教室



4月13日（水）運動教室が再開されました。待ちに待った運動教室、利用者の皆さん、とても楽しそうでした。

ボールやタオルを使ったの体操、悪戦苦闘しながらも気持ちのいい汗を流せたかな!!!



絵画教室



4月20日（水）は久しぶりの絵画教室がありました。今回は以前にも作ったことのある「トンボ」を作りました。見本を見ながら「こうかな?」「こうしよう!!」と皆さん試行錯誤しながら作っていました。
また、絵を描いたり、ハサミやボンドで切っただけ貼ったり楽しんでいきます。



新職員紹介



四月一日より生活支援員として働いている佐々木彩美です。昨年の六月までウイズで六年半勤務していました。皆さんと楽しくお仕事をした色々な活動に取り組みたいと思っています。至らぬ点も多いかと思えます。よろしくお願いします。

初まき



5月9日（月）毎年恒例の初まきをしました。
 農業班のみなさん、相坂理事の指導のもと慣れた手つきで初まきを頑張ってくれました。
 空も味方してくれて、終わった途端雨が降り出し・・・農業班の皆さんお疲れ様でした。
 来月の田植えが楽しみですね。



楽しいよ～！

～昼休憩のダンスを再開しました～



給食の時間差提供が始まってから、しばらくお休みしていた昼休憩のダンスが復活しました。A班は作業場で、B班は食堂で時間を分けて行っています。久しぶりに皆さんと楽しくダンスができてにぎやかな昼休憩になっていますよ！！皆さんぜひまた参加してくださいね！！



苗もすくすく成長してま～す！！



書道教室

5月20日（金）に書道教室が開催されました。今回はA班の利用者さんが参加されお手本を見ながら楽しまれていました。先生からのご指導を皆さん真剣に聞いていました！次回開催も楽しみですね♪



カノン通信

No. 27号

令和4年5月号

年間目標

『人に優しくしましょう』

月間スローガン

『しっかり掃除をしましょう』

ゴールデンウィークも終わり、段々と暑さも感じるようになってきました。もうすぐ梅雨も始まりますので、すっきりした晴れ間を大切にしていきたいと思います！！



～今月の職員研修～

福祉サービス接遇マナー研修

～リーダー向け～

今月の給食メニュー



ご飯
中華そば
シューマイ
ナムル



ご飯
チキンハンバーグ野菜添え
ブロッコリーサラダ
南瓜煮
漬物
味噌汁

研修名：コミュニケーションスキル向上研修

日時：令和4年4月26日（火）10:25～16:00

研修受講者：山本 清美

～ディズニー流コミュニケーション～

ディズニーは夢の国であると同時に世界一のコミュニケーション王国でもある。

ディズニーランドでは「いらっしゃいませ」とは言わない。お客様＝ゲストから質問を受けた時「わかりません」とも言わない。どんな質問をされてもあらゆる方法を使い解決策を探し出す。ゲストに「楽しんでいただくこと」を目的に、キャスト（働く人）全員が常に努力し、そうすることで相手に安心感を与え信頼も生まれてくると考えているからです。ディズニーランドにリピーターが多いのにも肯ける。

コミュニケーションスキルとは、対人関係を良好にして円滑に意思疎通を図るための能力。自分の話を一方的に喋るのではなく相手が理解できるよう反応を見ながら話す「伝える力」、相手の伝えたいことを最後までしっかりと聴き、話しの中から感情を引き出し自ら問題解決出来るよう導く「聴く力」が土台となる。そういった力を身につけ利用者の心に寄り添った支援の出来る職員でいたいと思います。

研修名：福祉サービス接遇マナー研修～リーダー向け～

日時：令和4年5月12日（木） 10:25～16:00

研修受講者：上田 玲歌

接遇はなぜ必要か？～仕事の縦糸と横糸～

縦糸 知識・技術

横糸 相手の立場に立つやさしさ

接遇マナーとは、相手を大切に思う心。心で思っても相手には伝わらないため、カタチとして相手に伝わるように意識することが必要になってきます。

相手にどうすればつたわるのか？

○非言語コミュニケーション…身だしなみ・立ち方・表情・お辞儀など

身だしなみ（相手のため）とおしゃれ（自分のため）は違う

福祉職員として求められる身だしなみとは

1. 安全（爪の長さなど）
2. 清潔感
3. 信頼感
4. 動きやすい
5. 周りとの調和（制服）
6. 香りの配慮

○言語コミュニケーション…挨拶・言葉遣いなど

プロの挨拶言葉

1. 心を付けて伝える
2. 先に伝える
3. 返事はすぐ返す
4. もう一言言葉を付け加える
5. 表情・動作を付ける

今回の研修を受け、施設の代表として相手と接遇していることを意識し、相手を思う気持ちが相手に伝わるにはどうすればよいのかを考えて対応していきたいと改めて感じました。



田植え



カノン 通信

No. 16号

令和3年6月号

年間目標

『体調を整えて仕事に取り
組みましょう』

月間スローガン

『ラジオ体操をしっかりと
しましょう』

6月3日(木)に朝から農業班で田植えをしました。田んぼの半分以上は機械で植えて残りは利用者さんたちで手植えをしました。



田んぼに入るのが初めてといった利用者さんにとっても慣れない作業でしたが秋に実る稲を楽しみにして一生懸命に苗を植えていました。



田植えも終わり、カエルたちの鳴き声も響いています。じめじめムシムシとした気候が続きますが、健康的な食事と十分な睡眠を心掛けてこの季節を乗り切っていきましょう！



今月の給食メニュー



ご飯
チキンピカタ
野菜炒め
ピーマン胡麻和え
みそ汁
漬物



梅・じゃこのご飯
季節シューマイ
秋刀魚みりん焼
いんげん胡麻和え
吸物
漬物



竈山神社トイレ清掃

カノンでは月に一度、ボランティアで竈山神社のトイレ清掃を行っています。神社に参拝される方が使用するトイレを綺麗にすることで、地域社会への貢献を目指しています。神社の鳥居をくぐると背筋がピンとしますよね。今年カノンの仲間になった方も一生懸命清掃作業に取り組んでくれました。皆さんの頑張りに神様もたっぷりです！！



ピカピカ
だね！！



社会福祉法人芳春会「法人理念」「使命」「方針」「職員目標」のおはなし

施設長 岩淵 拓也

芳春会の「法人理念」は、ノーマライゼーションの精神に則り次のとおり定めています

私たちは、知的障がいを持つ方と、ともに手をつなぎ支え合い

作業支援・生活支援のお手伝いをする事により、

地域社会で幸せに暮らせることを目指します。

「法人理念」とは、その法人が最も大切にしている考え方であり、存在意義・価値観を活動の拠り所として示したものです。

次に、社会福祉施設の「使命」とは、良質かつ適切な福祉サービスを提供することです。又、福祉サービスにおいては「指導」・「援助」・「支援」という言葉を聞きますが、その内容は次のとおりです。

- ・「指導」：とある意図された方向へ教え導く事。英語では“coaching”となります。
- ・「援助」：本人が出来ない事を代わりにやってあげる事。“assistance”となります。
- ・「支援」：本人が出来るように支える事。成し遂げるのは本人です。“support”となります。

「指導」・「援助」が一方的に上の立場の者から下の立場の者に対して与えられるのに対し、「支援」とは一緒に成し遂げられるように支えるイメージです。

利用者さんに何かをさせたり（「指導」）、出来ないからと言ってしてあげたり（「援助」）するのではなく、出来るように支える（「支援」）ことが重要であるという考えです。

つまり理念を解りやすく言い換えると

私たち芳春会の職員は、知的障がいを持たれた利用者さんと一緒に手を取り、自立するために作業や生活動作が成し遂げられるように支え、最終的には利用者さんが、福祉サービスを利用しながら、住み慣れた地域社会で地元の健常者の人と共に幸せに暮らしていただけることを目指します。

という事になります

「基本方針」とは、「法人理念」を達成するための基本的な方向性を示したものです。

芳春会では次の3つを上げています。

1 人を活かす

利用者の方の希望を尊重し、能力に応じた細やかな指導を行い、その能力を活かせるように勤めます。利用者の能力を活かせるように、職員の能力を高め、サービスの向上を図ります。

2 人との和

利用者的人格・尊厳を尊重し、保護者・利用者・職員の和を大切にします。

3 地域との輪

『地域に開かれた施設』作りを勧め、障がい者やその家族の願い、地域福祉のニーズに応えるように勤めます。

「基本方針」を具体的に示したものが「指導指針」で以下の通りです。

社会生活に必要な習慣やマナーを個々の能力に合わせ身につけ、働く意欲と技術を養成し社会的自立が出来るようにサポートする。

この他に職員が自ら考えた「職員目標」があります。

- ・ 私たち職員はお客様に寄り添い手をつなぎ合い、自立する為のあらゆる支援を行います。

以上が、社会福祉法人芳春会とそこで働く職員の職務に対する思いでした。

A班作業風景

A班は、キクロン班と川端班に分かれてお仕事をしています。スポンジの袋詰めやテープ止め、ミシン作業を主に行っています。難しい作業もありますが、毎日楽しくお仕事をしています♪

キクロン班



川端班



私たちは色々な種類のスポンジのお仕事をしています。お店に立ち寄った際は、ぜひ商品をチェックしてみてください😊

カノン 通信

No. 29号

令和4年7月号

年間目標

『人に優しくしましょう』

月間スローガン

『静かに話を聞きましょう』



B班作業風景



B班は小久保工業所の商品に取り組んでいます。今回、作業場全体の席替えを行いました。皆さんが作業に集中出来る席を考えて配置したことで、作業効率も上がっているように思います。これからも皆さんで楽しくしっかりお仕事を頑張りましょう！



いよいよ夏本番の暑さになってきました。今年は早い目に梅雨が明けたことで蝉の泣き声も早く聞こえていますね。水分補給をしっかりと熱中症対策を心がけましょう。



～今月の職員研修～

令和4年度和歌山県サービス管理責任者等更新研修

今月の給食メニュー



ご飯
夏野菜のオムレット
野菜添え
磯部揚げ
わかめ酢
味噌汁
フルーツ



ご飯
冷やしうどん
蒸し鶏のサッパリ和え
胡麻南瓜
フルーツミックス

お知らせ・・・宮脇支援員が7月を持ちまして退職しました。

新しい仲間紹介

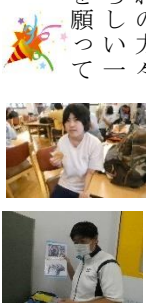


6月からカノンに通っている山田友哉です。野球が大好きでロケットのファンです。ウイズにいた頃から知っている人もいますので楽しく頑張っていきたいと思っています。

おたんじょうびおめでとう



7月生まれの方々です。素晴らしい一年になる事を願っています!!



岩淵施設長、中村さん、成輪さん、津田さん、山垣さん、二位さん、番匠さん、谷井さん、坂口さん、9名の方がお誕生日を迎えられました。



研修名：令和4年度和歌山県サービス管理責任者等更新研修

日時：令和4年7月5日(火)

研修受講者：宮西 英樹、山本 真紀子

【講義】

[サービス管理責任者等として従事するための要件]

- ・サービス管理責任者として配置される為には、2つの要件を満たす必要。

<1> 実務経験要件（配置に関する）

*条件により年限が異なる。

①法、②保有する資格及び③従事経験の業務内容による。

<2> 研修終了要件

1) 取得：基礎研修、実践研修を修了

2) 維持：実践研修終了の翌年度から5年間の間に1度更新研修を修了

障害者の数

○障害者の総数は964.7万人であり、人口の約7.6%に相当。

○そのうち身体障害者は436.0万人、知的障害者は109.4万人、精神障害者は419.3万人。

○障害者数全体は増加傾向にあり、また、在宅・通所の障害者数は増加傾向となっている。

*障害者福祉施策の最新の動向

地域生活を支援する新たなサービス（自立生活援助）の創設

○障害者が安心して地域で生活することができるよう、グループホーム等地域生活を支援する仕組みの見直しが求められているが、集団生活ではなく賃貸住宅等における一人暮らしを希望する障害者の中には、知的障害や精神障害により理解力や生活力等が十分ではないために一人暮らしを選択できない者がいる。

○このため、障害者支援施設やグループホーム等から一人暮らしへの意向を希望する知的障害者や精神障害者などについて、本人の意思を尊重した地域生活を支援するため、一定に期間にわたり、定期的な巡回訪問や随時の対応により、障害者の理解力、生活力等を補う観点から、適時のタイミングで適切な支援を行うサービスを新たに創設する（自立生活援助）。

就労定着に向けた支援を行う新たなサービス（就労定着支援）の創設

○就労移行支援等を利用し、一般就労に移行する障害者が増加している中で、今後、在職障害者の就労に伴う生活上の支援ニーズはより一層多様化かつ増大するものと考えられる。

○このため、就労に伴う生活面の課題に対応できるよう、事業所・家族との連絡調整等の支援を一定の期間にわたり行うサービスを新たに創設する（就労定着支援）。

上記に上げたサービスの他に

重度訪問介護の訪問先の拡大

高齢障害者の介護保険サービスの円滑な利用

居宅訪問により児童発達支援を提供するサービスの創設

保育所等訪問支援の支援対象の拡大

補装具費の支給範囲の拡大（貸与の追加）

などがあります。



～コロナウイルス感染対策～



感染予防対策の一環として、朝の通所時とお昼の給食前の検温、また休憩終了後、手すり等をアルコール消毒し、感染拡大防止に取り組んでいます。また、飛沫感染を防ぐためしばらくの間、「朝のうがい」「歯みがき」を中止しています。利用者の皆さんご協力ありがとうございます！みんなで協力しコロナウイルスに負けない環境を作っていきますよう！！



カノン 通信

No. 30号

令和4年8月号

年間目標

『人に優しくしましょう』

月間スローガン

『水分をしっかり飲みましょう』

お盆も終わり、朝夕少しずつ風が変わってきたようにも思います。でもまだまだ日中は暑いのですよね。残暑厳しいですが、しっかり食べて水分補給をして元気に乗り切りましょう！！



～今月の職員研修～

・アサーティブコミュニケーション研修

大掃除頑張りました😊

8月12日(金)にカノンの建屋の大掃除を実施しました。

毎日お掃除をしていますが、細かな場所までお掃除をすると沢山の汚れがある事にビックリ(°Д°)限られた時間でしたが、皆さんの頑張りで色々な場所がとても綺麗になりました。お掃除すると心もスッキリしますね(^-^)



新職員紹介



左から森下さん、梅辻さん、山西さん、恩田さん、おめでとうございます！！

8月1日から勤務している正木伸彰です。休日には地元少年野球チームで4年生以下の子供たちの指導をしています。明るく、楽しく、元気に頑張っています。よろしくお願いします。

今月の給食メニュー



ご飯
焼きうどん
切干大根
みそ汁
フルーツ



ご飯
鶏梅味噌煮野菜
添え
おかか和え
ちくわ南部揚げ
みそ汁

研修名：アサーティブコミュニケーション研修

日時：令和4年8月17日(水)

研修受講者：福田 美佐

アサーティブコミュニケーションとは相手の気持ちを尊重しつつ、自分の意見も率直に主張し、自分にとっても相手にとっても快適なコミュニケーションをとりながら自己主張する手法です。アサーティブコミュニケーションをとる為には、①自分にも相手にも嘘をつかず自分自身に誠実であること。②意見を主張する際に遠回しな表現をせず率直に伝えること。③相手を下に見て威圧的な態度をとったり、目上の相手だからとオドオドせずに堂々と対等に振る舞うこと。④自分が意見を主張したこと、あるいはしなかったことで生じた結果について責任を持つ自己責任。この4つが大切です。

アサーティブなコミュニケーションがとれていない人には3つのタイプがあります。

- ・攻撃的…自分の欲求を感情的や高圧的な態度で押し付けがちで、相手への配慮が出来ていない。
- ・受動的…対立を恐れるあまり自分の意見が主張できず、曖昧な表現をして周囲を苛立たせる。
- ・作為的…周囲の人を巻き込んだり、陰で悪口を言ったりして、表立った対立を避けて裏で手を回す。

誰しもがこの3つのタイプに何かしら当てはまる場所があると思います。この3つのタイプが決して悪いという事ではありませんが、アサーティブなコミュニケーションがとれるようになると、人間関係のストレスが減り、自分に自信を持って他者と接することが出来るようになり、より良い関係性が築けます。

私自身もアサーティブなコミュニケーションがとれず、状況によっては3つのタイプで自己主張してしまっただけの事もあります。アサーティブなコミュニケーションがとれるようになるには性格を変える必要は無く、トレーニングすれば誰でも身に付けることが出来るので、今回この研修で学んだアサーティブトレーニングを取り入れ、利用者様、利用者ご家族様、職場でのより良い関係性を築いていきたいと思っております。

～災害に対するご家庭での備えについて～



さて、「9月1日」は、1923年に関東大震災が発生した日であり、当時の被害を忘れず災害に対しての備えを怠らないよう、1960年より「防災の日」と制定されました。

なお、この時期は台風が発生しやすいことも制定された理由の一つと言われております。

また、8月30日～9月5日の一週間は「防災週間」として、各市町村において防災関連の行事が行われています。

事業所においては、非常災害に備えるため、①緊急時の体制（連絡体制、避難誘導體制等）、②避難経路、避難場所等の確保、③市町村や医療機関との協力・連絡体制を整備する必要があり、職員全体で防災対策の確立や意識の醸成を高めていくことが求められます。

昨今各地で発生している地震や集中豪雨では、多くの人々が被害に見舞われており、いつ、どこで災害が発生するか分かりません。

事業所では非常食などを備蓄しておりますが、この度、防災週間の期間に合わせて別紙「非常持ち出し品・非常備蓄品チェックリスト」を配布いたしますので、是非この機会にご参考にして頂ければと存じます。

大きな芋をたくさん収穫しました 🍠

9月6日(火)に芋掘りを実施しました。台風が接近していたので天気が心配でしたが、当日は晴れていて気持ちのいい気候で芋掘りを行えました。今年も大収穫です。大きくて立派なさつま芋が沢山獲れました 😊
そして14時半の休憩にみんなでふかし芋をいただきました。「甘くて美味しい」と皆さんパクパク美味しそうに食べていました♪



新規職員紹介



給食タイム～



皆さんが楽しみにしている給食の時間です。この日のメニューは新メニューの「よだれ鶏」。皆さんいったいどんなものなの？と興味津々。お味はいかがでしたか？ヘルシーでさっぱり食べられたこの声もききました。にんにくと生姜で食欲がそぐれましたね。次の新メニューも期待しています！

こんにちは。名手啓二（なてけいじ）と申します。以前の職場は老人福祉施設で34年勤務させて頂きました。定年間で退職し、今回ご縁があって芳春会様で9月20日より勤務させて頂いております。福祉施設で学んだノウハウを活かし、一日も早く業務に慣れるようにし尽力しますので、今後ともよろしくお願いいたします。

カノン 通信

No. 31号

令和4年9月号

年間目標
『人に優しくしましょう』
月間スローガン
『水分をしっかり飲みましょう』

朝晩少しずつ気温が下がり、秋の訪れを感じる今日この頃です。また台風が多い時期にもなってきました。日頃から災害への備えを意識して準備していきましょう！！



～今月の職員研修～
・感染症予防対策研修

今月の給食メニュー



カツ丼
昆布煮
おひたし
味噌汁
漬物



ご飯
ぶっかけ素麺
きんぴら
ピーナッツ和え
胡瓜酢
味噌汁

新しい仲間が増えました!!



9月
瀧口さん、彌園さん、
垣内さん、田中さんの
4名です。
お誕生日おめでとう!!



湯浅勝己さん

「少しずつ仕事を覚えて行きたいと思えます」と意欲をみせてくれています。まだまだ緊張していますが、皆さんよろしくお願いたします。

研修名：感染症予防対策研修

日時：令和4年9月7日(水)

研修受講者：福田 美佐

感染は、細菌やウイルスに感染している者（感染源）の嘔吐物や尿・便・分泌物等が何らかの感染経路を通して、感染を受ける人（宿主）に侵入することで感染が広がります。

感染経路には、『飛沫感染』『接触感染』『空気感染』の3つの経路があり、感染源、感染経路、宿主に適切な感染対策を行うことで感染が広がるのを防ぐことができます。

感染対策には標準予防策と感染経路別予防策があり、標準予防策は感染の有無に関わらず、全ての人が感染している可能性があるとして取り扱い、手指衛生や適切な防護服の使用、感染者を早急に把握してゾーニング（エリア分け）することが重要になります。

感染経路別予防策には接触予防策、飛沫予防策、空気予防策があり、標準予防策にプラスして行います。空気予防策は、小粒子（ $5\mu\text{m}$ 以下）に付着した微生物が空気の流れによって拡散する為、感染者の部屋に入る際にはサージカルマスク（ $4\sim 5\mu\text{m}$ 径の粒子を95%以上捕集）かN95マスク（ $0.3\mu\text{m}$ 径の微粒子を95%以上捕集）を着用して対策します。

飛沫は、会話で1m、咳は3m、くしゃみは5m飛ぶ為、集団隔離の場合はベッドの感覚を2m以上離し、間をカーテン等で仕切ったり、感染者に接する時にはサージカルマスクを着用して飛沫予防を行います。

接触予防策は、感染者との直接接触、または感染者が触れた物品を通して感染する間接接触によって感染する為、隔離エリアに入る際には手袋、エプロンを使用し、感染源に直接接触しないように防御します。

床やリネン等に吐物が付着した場合は、次亜塩素酸ナトリウムで拭き取ったり、次亜塩素酸ナトリウムにリネン等を浸して消毒を行うと有効的です。ご家庭に次亜塩素酸ナトリウムが無い場合は、家庭用のキッチンハイターが代わりになり、200ppmを作る場合は水1.5ℓに対してハイター原液5ml（ペットボトルのキャップ約1杯分）を入れ、1000ppmを作る場合は、水1.5ℓに対してハイター原液25ml（ペットボトルのキャップ約5杯分）を入れます。

ウイルスは自分自身で増殖することは出来ず、粘膜などの細胞に付着し、入り込んで増殖する為、手指衛生を実施することで手や鼻、口にウイルスを運ぶのを予防できます。物の材質によっては長時間生存出来るものがありますが、基本的には物の表面についたウイルスは時間がたてば壊れます。

まだまだコロナウイルス感染症が猛威をふるっているため、今後は施設でも更なる感染症対策を実施し、また、一人一人が感染源とならないように予防対策を行なっていきたいと思っております。

稲刈りと籾摺りの見学をしました♪

6月に農業班で植えた稲もすくすくと成長し今年も収穫の時期を迎えました。稲刈りと籾摺りは毎年行っている大イベントです。この時期になると稲刈りや籾摺りはまだかまだかと心待ちにされている利用者の方もいます(^-^今年、稲刈りの時期に台風が重なり少し心配していましたが、稲刈り当日は天気も味方をしてくれ気持ちのよい気候で稲刈りを実施する事が出来ました。稲刈りの次の日には籾摺りの見学にも参加し、重たい米袋も率先して運び出してきていました。



10月7日（金）に市役所授産品販売に行ってきた。あいにくの雨でしたが、同行してくれた吉田さん、久保さん、田中さんの大きな声での呼び込みとご家族様のご協力のおかげで94,700円の売り上げとなり大盛況で終わることができました。テレビの取材もきて少しドキドキの3人さんです。（笑）

市役所授産品販売



新規職員紹介



10月3日より生活支援員として働かせて頂いています。林麻衣です。ユニバが大好きで時間がある時には遊びに出かけます。元氣よく頑張りますのでよろしくお願ひします。

アート展見学



10月13日（木）にアート展見学に行ってきました。A班・B班に分かれ見学されています。自分の作品を探し見つけると嬉しそうにされカメラを向けると、笑顔でポーズを取っていました(#^^#)(#^^#)



カノン 通信

No. 32号

令和4年10月号

年間目標
『人に優しくしましょう』
月間スローガン
『昼休憩に体を動かしましょう』

最近は季節の移ろいを感じる暇もなく、急に寒くなったり暑くなったりと気候の変化に体がついていきません。皆さん体調管理には十分気をつけて元気にカノンに来てくださいね。



今月の給食メニュー



季節メニュー
きのこご飯
季節コロッケ
季節のシューマイ
漬物
みそ汁



ご飯
ペペロンチーノ
フライセット
カラフルピクルス
フルーツ

グループホームエール開設と法人職員の入れ替わりについて

施設長 岩淵拓也

霜降の候、ご家族様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は社会福祉法人芳春会の運営にご理解、ご協力いただきまして厚く御礼申し上げます。

さて、10月1日より、グループホームエールを開所いたしました。芳春会といたしましては初めてのグループホーム（共同生活援助事業）ということもあり、慎重に準備を重ねてまいりました。

施設建設については用地の開発を含めると、開所まで足掛け2年近くを要しましたが、暮らしやすく安全で快適な設備を整えることができました。

建物の整備と並行し、新規職員の募集は1年をかけ、様々な媒体を利用し実施いたしました。エールには既存施設より職員の異動を予定しておりましたので、その欠員についても募集をいたしました。職員の募集については、昨今の就労人材の不足があり、大変苦慮いたしました。

そのような中で、「福祉の仕事は初めてだけれども、挑戦したい！頑張りたい！」という熱い思いを持つ人材も多く、たとえ募集人数を超えてもその積極性を重視し採用した職員もあります。

しかし、家庭の事情が変わった、職場が遠く通勤が難しくなった等の理由で退職する職員が続きました。このことで一部のご家族の方から「職員が替わりすぎるのは、施設内の雰囲気が悪いからではないのか？」といった不安のお声を頂きました。芳春会としましては、少子高齢化社会により「福祉職員がなかなか集まらない状況」が続くことを考慮し、豊富経験を持つ人材だけでなく、積極性や熱意のある人材については採用を続けて行く方針です。職員の定着率の問題は引き続き起こりますが、志の高い職員を育成してまいりたいと考えております。

また、現在はケース担当が決まっていますが、今後は数名の職員をチームとした支援体制の構築を検討しております。そのため、連絡帳の記載や電話連絡をする職員が入れ替わることがございます。情報共有については、毎日定刻の引継ぎだけでなく、都度申し送りし、全職員に周知されるようになっております。

利用者の皆様が安心して利用できるよう日々研鑽を重ねてまいりますので、何卒ご理解いただきます様お願い致します。

～一日レクリエーション～

～万華鏡作り体験～



完成！！

11月11日（金）の晴天の下、一日レクリエーションでハーベストの丘に行ってきました。一昨年はコロナの影響で中止、昨年はバス内だけの一日レクとなったので実に3年ぶりのいつもの外散策あり、お土産物選びもありのレクリエーションとなりました。皆さん行く前から「おやつ買った〜」「楽しみ〜！」というような言葉が聞かれ、行きの中のバスの中でもわくわく感が溢れんばかりでした！万華鏡作りや豊かな自然に触れ、楽しい一日を過ごすことができました。

～ランチタイム～



～地震発生～



～外に避難～



11月16日（水）、防災訓練を行いました。地震が発生してウイズで火災が発生。一度外に避難してから津波が来るという設定で再度カノン2階へ避難しました。職員の誘導のもと、皆さん真剣な表情で訓練に参加してくれました。



津波

避難

防災訓練

カノン 通信

No. 33号

令和4年11月号

年間目標

『人に優しくしましょう』

月間スローガン

『昼休憩に体を動かしましょう』

秋も深まり、冬の訪れを感じる今日この頃です。日暮れも早くなり何となく気持ちがせかされますよね。そんな時こそ気持ちをゆったりもって過ごすことを心がけ、心身共に健康に過ごしていきましょう！！



～今月の職員研修～

- ・サービス管理責任者等実践研修
- ・高次脳機能障害地域支援ネットワーク研修会
- ・サビ管更新研修
- ・面接技法アセスメント研修

今月の給食メニュー



季節メニュー
お芋ご飯
キノコ野菜天ぷら
煮合わせ
酢の物
みそ汁
漬物
デザート



パン
グリルドチキン
リンゴサラダ
ミネストローネ
スープ
チョコバナナ



市役所授産品販売

12月8日（木）今年度2回目の授産品販売に行ってきました。今回は芳春会の畑で獲れた新鮮な野菜を中心に、カバンや雑貨など数多くの品揃えです。同行してくれた山裾さん、垣内さん、前田さんも一緒に頑張ってくれました！ご家族の皆様にもたくさんお買い上げいただきありがとうございます。おかげさまで96,600円の売り上げとなり、今回も大盛況となりました。



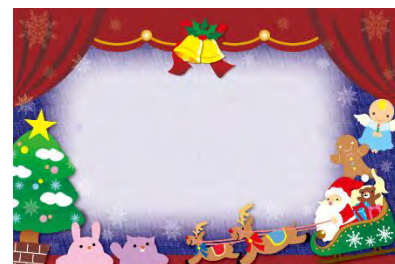
カン
通信

No. 34号

令和4年12月号

年間目標
『人に優しくしましょう』
月間スローガン
『手洗い・消毒をしっかりとしましょう』

本年も芳春会の活動にご協力いただきありがとうございました。コロナ禍の中いろいろなことが起こり、ご家族の皆様にはご不便やご心配をおかけしましたが、こうして無事に1年を終えることができました。来年もよろしくお願いたします。



～今月の職員研修～

- ・福祉サービス苦情解決研修会
- ・メンタルヘルス研修
- ・障がい者の権利擁護・虐待防止研修

今月の給食メニュー



- ・ご飯
- ・関東煮
- ・酢の物
- ・佃煮
- ・フルーツ
- ・きのこ汁



- ・そばめし
- ・温野菜
- ・うずら卵
クリーム煮
- ・紅生姜
- ・みそ汁
- ・デザート

クリスマス会



23日にクリスマス会を開催しました。今年はビンゴゲーム・詰め放題ゲーム・オセロゲーム・〇×ゲームを対抗戦です。皆さんチームで力を合わせて白熱していました！！やはり勝負となると皆さん目の色が変わりますよね。（笑）おいしいドーナツも食べて、景品も当たって楽しい時間を過ごすことができました。実行委員の方々、楽しいひと時をありがとうございました！！



お心あたりはありますか？

カンでの落とし物、忘れ物です。もしかしたらうちのかも？と思ったらご連絡くださいね！



研修名：障がい者の権利擁護と虐待防止研修

日時：令和4年12月14日（水） 10：00～15：30

研修受講者：露峰 祐希

我々支援者が行う支援は適切なものでなければならず、不適切ということは存在しません。そのために障害者虐待防止法、障害者権利条約、障害者総合支援法などの法律が制定されています。虐待は身体的虐待、性的虐待、心理的虐待、ネグレクト、経済的虐待、精神的虐待に分類されます。ご本人の意思が一番に尊重されるべきで、支援者側の思いを押しつけるような支援は望ましくありません。そのために支援者側にはマニュアルやチェックリストの作成が必要で、利用者に対して恐怖を与えるような言葉がけになっていないかを日々意識する必要があります。支援者が注意をする時は恐怖心を与えるのではなく、利用者のことを考えてなぜそれをすべきなのかを伝える努力をしなければなりません。近年障害者虐待防止法の更なる推進に向けて、虐待防止委員会の設置や虐待に関する施設内での研修などが義務化されています。基準が厳格化されたからではなく支援者一人一人が当たり前のこととして適切な支援を行うことができる事業所を目指し、日々の支援に努めていきたいと思えます。



1月5日（木）、新年初めての通所日に皆で歩いて竈山神社に初詣に行きました。寒すぎず、いいお天気で新年の幕開けにふさわしい1日となりました。皆さん真剣に思い思いの願い事を神様にしていましたね。今年も皆さんが健康で楽しく過ごせる1年でありますように！！



初詣



カノン 通信

No. 35号

令和5年1月号

年間目標
『人に優しくしましょう』
月間スローガン
『手洗い・消毒をしっかりと
しましょう』

いよいよ新しい年が始まりました。今年も新型コロナウイルスの影響を受ける年となりそうですが、その中でも皆さんと楽しく元気に活動していきたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願い致します。



成人のお祝い



1月6日（金）に成人の日のお祝いをしました。
山垣太路さん、成輪眞さん、
垣内亮吾さん、山裾拡土さん、
木村翔月さん、坂上冬羽さん、
村田あいさん、速水志穂さん、
津田真里愛さんの9名が今年成人となりました。
☆おめでとございます☆
大人の仲間入りですね！



今月の給食メニュー



ご飯
白菜のシチュー
カリカリ和え
ちくわのピリ辛
フルーツ



ご飯
紅生姜
オイスター焼き
そば
海藻サラダ
おかか和え
味噌汁



HAPPY BIRTHDAY

中智子さん、榎本麻衣さん、
坂上冬羽さん、久保陽紀さん
お誕生日おめでとございます
す。皆さんにとって素晴らしい
一年になりますように！



一月



2月8日（水）に今年度最後の授産品販売に行つて来ました。2年連続コロナウイルス蔓延防止のため中止となつていた2月の授産品販売も久しぶりの開催となり、世の中が少しずつ動き出しているのを感じます。今回もご家族の皆様のご協力と一緒に販売を手伝ってくれた奥野さん、岩橋さん、坂上さんのがんばりのおかげで47,050円の売り上げとなりました。ありがとうございました。

市役所授産品販売



カノン通信

No. 36号

令和5年2月号

年間目標

『人に優しくしましょう』

月間スローガン

『あいさつをしっかりとしましょう』

今月の月間目標はあいさつをしっかりとするという基本的な社会人としてのマナーになっています。気持ちのいいあいさつで元気に一日を始めていきましょう！！



～今月の職員研修～

・障害福祉施設における防災対策

～防災マニュアルとBCP～

今月の給食メニュー



ご飯
 鯖の味噌煮込み
 焼きビーフン
 大豆煮
 わかめ酢
 味噌汁



ご飯
 カレーうどん
 キャベツ甘酢
 ちくわ煮
 フルーツ

運動教室



2月8日（水）に運動教室がありました。コロナ禍で運動不足になりがちですが、そんな中でも、楽しく体を動かす機会を少しでも持ちたいですね。元気な笑い声も聞こえ、皆さん楽しそうでした！



絵画教室

2月17日（金）に久しぶりに絵画教室が開催されました。色とりどりの板を好きな形に切り台紙に貼っています。当日は、テレビ和歌山の取材が入っており、カメラを向けられると少し緊張気味でインタビューを受け作品を紹介していました。



新職員紹介



2月1日より生活支援員として勤務させていただきます。日々、利用者さんの笑顔や言葉に元気を貰っています。初めてのことが多く未熟な私ですが、一生懸命頑張っていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

研修名：和歌山市自立支援協議会 定例会

「障害福祉施設における防災対策」

～防災マニュアルと BCP～

日時： 令和 5 年 2 月 2 日（木） 13:00～14:00

研修受講者：山本清美

BCP とは、感染症や災害時の緊急事態の発生時において、事業の継続または早期に復旧させるため予め策定しておく「業務継続計画」のことを言います。2021 年から 3 年間の経過措置(準備期間)を設け、令和 6 年(2024 年)から障害福祉サービス事業者に義務化されます。

災害発生時の敏速な対応には、平時と緊急時の情報収集・共有体制や情報伝達フローの構築がポイントとなってきます。そのためには全体の意思決定者・各業務の担当者を決めておくこと（いつ、誰が、何をするか）、関係者の連絡先、連絡フローの整理が重要です。施設・事業所等や職員の被害状況によっては限られた職員・設備でサービス提供を継続しなければならなくなる事も想定され、可能な限り通常通りのサービス提供を行うことを念頭に、被害状況に応じて対応出来るよう業務の優先順位を整理しておくことも重要です。

災害時施設利用者さんは災害弱者になりやすい立場にあるだけでなく、気持ちが不安定になることもあります。サービス提供が困難になることは利用者さんの生活・健康・命の支障に直結すると言っても過言ではないでしょう。そんな中でも福祉施設が平時と同じように事業を継続していれば利用者さんに対して安定的なサービスが提供でき、肉体的にも精神的にも安定を図れるものです。BCP を事前に策定することは利用者さんとその家族、職員の安全確保の目的も持っているのです。

また BCP は作成するだけでなく、緊急時敏速に行動が出来るよう平時から関係者に周知し、研修・訓練を行い定期的に見直すことが必要です。